# ｈｏｍｅ（2001）

**メディア** 映画
**ジャンル** ドキュメンタリー
**製作国** 日本
**色彩** Color
**時間** 64分
**初公開日** 2002/10/19
**公開情報** home works＝ボックスオフィス

**【キャッチコピー】**
ひきこもってもいいじゃないか。ちょっと遠回りするだけだよ。

**【解説】**
　ある家族の実情を生々しく映し出したドキュメンタリー。引き籠もりや家族を題材としている。企画・監督の小林貴裕が撮影も兼ね、それぞれに問題を抱えている自分の家族を久々に訪れて、赤裸々に撮り上げた。国内では数々の映画祭で受賞し絶賛され、海外の映画祭にも出品された。
　ある夏の夜、小林貴裕のもとに長野の実家にいる母親から連絡が入る。祖母の精密検査の結果が悪く、対処ができないとのことだった。貴裕は５年ぶりに実家に帰った。貴裕の家族は色々と問題を抱えていた。７年間引き籠もっている潔癖症の兄・博和。そんな兄と父との度重なるケンカが原因で鬱病にかかってしまった母。末期ガンの祖母。貴裕は高校進学を理由に実家を離れ、家族から逃げ続けた。父もまた実家を出て、貴裕と埼玉で暮らしていた。貴裕は初めて家族と向き合おうと、ビデオカメラを携えて生まれ育ったこの家に入っていくのだった。

**【クレジット】**
**監督** 小林貴裕
**製作** 安岡卓治
**企画** 小林貴裕
**撮影** 小林貴裕

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.